

学校だより



中条っ子

校訓 「心身ともに健康」

令和4年7月
第4号

津幡町立中条小学校
TEL289-2206

〈子ども達の姿で伝統をつなぐ〉

学校長 坂本 由紀子

6月1日(水)3年ぶりに本校体育館で、4年生津幡町器械運動交歓会が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、前半は津幡中校区の小学校6校、後半は津幡南中校区の小学校3校の発表でした。本校4年生児童は、真剣な表情で、跳び箱・マット・鉄棒の技にそれぞれ挑戦しました。どの子も、自分の名前を体育館に大きく響かせて演技を開始し、練習での成果を発揮して、指先まで伸ばす見事な技を披露していました。また、他校の演技を見守る姿も真剣で温かく、交歓会が終了するまで体育館には常に緊張した空気があり、「お互いのよさを認め合う」という大会の目的をしっかりと達成できていました。



また、6月14日(火)の授業参観では、5年生が、5年保護者に向けて、合唱「Smile Again」と「情熱大陸」の曲に載せてのボディーパーカッションによる校内音楽発表会を行いました。コロナ感染症対策が始まって以来、歌う学習には制限が続いているにもかかわらず、澄んだ歌声でのびやかに歌う子ども達の姿に、5年生保護者の方からは、大きな拍手と感激したとの感想をもらい、子ども達は大きな達成感を感じていました。



この2つの行事は、4年生・5年生にとって大きく成長できた体験となりましたが、同時に、その姿を見ることができた3年生・4年生にとっても、自分たちがめざす姿を体感できた貴重な場となりました。どちらの発表会においても、発表後には、「4年生のようにかっこよく演技したい!」「5年生のように、迫力のある音楽発表ができるようになりたい!」と、上級生を目標にする高みをめざした感想が、たくさん聞かれました。

本校では、最高学年の6年生を筆頭に、下級生から「かっこいい!」と言われる学年集団になろうと高みをめざして努力しています。それぞれの学年で、下級生にかっこいい姿を見せようと努力することで大きく成長し、その成長した素敵な姿が伝統となつてつないでいければと思います。

いよいよ7月。暑い日が続きますが、感染症防止と共に熱中症対策にも万全を期しながら、1学期の学習の成果を確認し、通知表渡しの際には、お子様の成長や頑張りを保護者の皆様にお伝えしたいと考えております。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ・不審者対応避難訓練

今から21年前の大阪教育大学附属池田小学校での無差別殺傷事件を教訓に、本校では毎年不審者対応避難訓練を実施しています。今年度も、6月22日(水)津幡警察署の方が不審者役となり、学校内に侵入したという想定で訓練を行い、不審者に出会ったときの逃げ方についても学びました。今後も、子ども達の安全を守るため、安全指導と共に教職員の研修も積み重ねていきます。